



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社クレスコ 上場取引所 東
 コード番号 4674 URL <http://www.cresco.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岩崎 俊雄
 問合せ先責任者(役職名) 取締役グループ経理財務担当 (氏名) 山田 則夫 (TEL) (03)5769-8011
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,336	11.4	169	3.1	202	1.6	132	41.6
24年3月期第1四半期	3,892	0.8	164	419.6	199	113.7	93	3.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 4百万円(△92.7%) 24年3月期第1四半期 58百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	12	29	—	—
24年3月期第1四半期	8	44	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,779	7,538	63.8
24年3月期	12,412	7,663	61.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 7,517百万円 24年3月期 7,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	9,200	9.4	550	19.7	600	15.2	320	39.8	29.64
通期	19,000	10.0	1,250	21.3	1,350	14.9	760	70.8	70.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	12,000,000株	24年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,205,308株	24年3月期	1,205,308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	10,794,692株	24年3月期1Q	11,089,764株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）の経営環境は、エコカー補助金や東日本大震災の復興需要等で消費マインドが持ち直し、設備投資や雇用も回復基調でありましたが、欧州債務危機や円高による景気の下ぶれ、電力問題といった懸念も多く、全体としては「緩やかな持ち直し傾向」で推移いたしました。日銀短観（6月調査）を見ましても、企業の景況感を示す業況判断指数（DI値）が大企業製造業で、前回調査から3ポイント改善しており、国内需要が堅調だったことを示しております。

このような経済環境下において、情報サービス産業の4～6月のDI値（JISA調査）も引き続きプラスとなっており、IT投資が回復傾向にあることが見て取れます。しかし、従来型の受託開発事業につきましては、案件数は増加しているものの、受注獲得競争の激化により、厳しい状況が継続しております。当社企業グループといたしましては、既存顧客の深耕戦略、新規顧客開拓を積極的に展開し、受注機会の創出に注力する他、ERPコンサルティング、オンラインストレージサービス、セキュリティ関連製品（セキュアダイブ、セキュリティロッカーなど）の拡販に努めております。

次世代クレスコ「推進元年」として、当第1四半期連結累計期間に行った施策は以下のとおりです。

- ◆クラウドビジネスセンター、スマートフォンビジネスセンター、コンサルティングセンターの新設
- ◆品質管理室、技術研究所の新設
- ◆ソラン北陸(株)（現：クレスコ北陸(株)）の完全子会社化
- ◆科礼斯軟件（上海）有限公司の設立（海外子会社設立）
- ◆子会社(株)クレスコ・コミュニケーションズのマーケティングソリューション事業（沖縄センター）譲渡

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高43億36百万円（前年同期売上高38億92百万円）、営業利益1億69百万円（前年同期営業利益1億64百万円）、経常利益2億2百万円（前年同期経常利益1億99百万円）、四半期純利益は1億32百万円（前年同期四半期純利益93百万円）と増収増益となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

①ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業の売上高は、35億91百万円（前年同期比11.3%増）となり、セグメント利益（営業利益）は、2億86百万円（前年同期比5.4%増）となりました。業種別の売上高を比較しますと、主力の金融分野においては、前年同期を55百万円上回りました。公共サービス分野につきましては、前年同期を1億19百万円上回りました。流通・その他の分野につきましては、ソラン北陸(株)の子会社化等により前年同期を1億88百万円上回りました。

②組込型ソフトウェア開発事業

組込型ソフトウェア開発事業の売上高は、7億30百万円（前年同期比13.8%増）となり、セグメント利益（営業利益）は、79百万円（前年同期比8.5%増）となりました。製品別の売上高を比較しますと、通信システム分野においては、前年同期を35百万円上回りました。カーエレクトロニクス分野では、前年同期を95百万円下回りました。情報家電等、その他組込型分野につきましては、前年同期を1億49百万円上回りました。

③その他

商品・製品販売事業等その他の売上高は、13百万円（前年同期比41.3%減）となり、セグメント損失（営業損失）は、9百万円（前年同期セグメント損失15百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ、6億32百万円減少し、117億79百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ、6億95百万円減少し、63億82百万円となりました。これは主に仕掛品が64百万円増加したものの、現金及び預金が3億76百万円、受取手形及び売掛金が3億58百万円、流動資産の「その他」に含まれております繰延税金資産が70百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、62百万円増加し、53億97百万円となりました。これは主に投資有価証券が1億円減少したものの、のれんが43百万円、投資その他の資産の「その他」に含まれております繰延税金資産が1億円それぞれ増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ、5億7百万円減少し、42億41百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ、4億76百万円減少し、26億27百万円となりました。これは主に流動負債の「その他」に含まれております預り金が1億50百万円増加したものの、未払法人税等が4億34百万円、賞与引当金が2億89百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、31百万円減少し、16億14百万円となりました。これは主に退職給付引当金が25百万円増加したものの、長期借入金が52百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ、1億25百万円減少し、75億38百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金のマイナスが1億29百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

各種経済動向調査では、平成24年の日本経済は、堅調な内需と復興需要を中心として拡大基調にあり、企業のキャッシュ・フローも改善が進行し、設備投資計画も、投資意欲は平成25年に向け、緩やかに回復するとしております。しかし一方、再発した円高傾向や欧州債務危機の拡大懸念を背景に、下半期の景気に対する不透明感は拭えず、製造業の景況感はやや悪化、非製造業については、サービス消費が好調であることなどを背景に、わずかな改善と予想されております。

このような経済回復基調を背景に平成24年の国内企業のIT投資は、スマートフォンやタブレットPCの普及により、ソーシャルネットワーク市場やモバイル分野の市場の成長が見込まれます。また、震災による意識変化により、引き続きクラウド・サービス市場の伸張が見込まれます。

主な投資対象の領域は、「スマートフォンのセキュリティ強化」や「オフィスセキュリティと情報漏洩対策」「事業継続と災害対策（安否確認含む）」「ERP（基幹業務の統合）の導入、見直し」「ソーシャルメディアや携帯端末を利用した業務改善」が主流となると考えております。

今後は、当社企業グループの事業の柱である受託ソフトウェア開発事業（ビジネス系ソフトウェア、組込型ソフトウェア）を技術及び品質の面から更なる強化を図るとともに、企業の成長や事業機会を創出する顧客支援型（海外展開サポート含む）のソリューションサービスを充実させ、低成長市場で生き残るためのビジネス構造の変革を実行してまいります。

当社企業グループ一丸となって、刻々と変化するマーケットニーズを的確に捉え、「メインITソリューション・パートナー」を目指して、次世代クレスコ「推進元年」に相応しい戦略と事業活動を展開してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,316,617	2,939,910
受取手形及び売掛金	2,906,062	2,547,645
有価証券	60,000	60,000
商品及び製品	2,912	4,463
仕掛品	111,897	176,118
原材料及び貯蔵品	2,804	2,754
その他	678,973	651,622
貸倒引当金	△1,053	△174
流動資産合計	7,078,212	6,382,341
固定資産		
有形固定資産	205,018	215,315
無形固定資産		
のれん	31,241	75,225
ソフトウェア	212,534	213,626
その他	11,346	11,695
無形固定資産合計	255,122	300,547
投資その他の資産		
投資有価証券	3,433,413	3,333,381
その他	1,543,502	1,651,086
貸倒引当金	△102,425	△102,775
投資その他の資産合計	4,874,491	4,881,692
固定資産合計	5,334,632	5,397,555
資産合計	12,412,845	11,779,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	916,047	844,813
短期借入金	—	40,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	328,000	299,000
未払法人税等	446,030	11,214
賞与引当金	597,739	307,908
受注損失引当金	29,688	—
その他	776,459	1,114,490
流動負債合計	3,103,964	2,627,427
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	277,000	225,000
長期未払金	150,808	147,053
退職給付引当金	902,816	927,872
役員退職慰労引当金	255,728	255,107
資産除去債務	43,828	44,047
固定負債合計	1,645,182	1,614,081
負債合計	4,749,147	4,241,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,514,875	2,514,875
資本剰余金	2,998,808	2,998,808
利益剰余金	3,036,978	3,040,082
自己株式	△644,104	△644,104
株主資本合計	7,906,557	7,909,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△265,352	△394,723
為替換算調整勘定	—	2,328
その他の包括利益累計額合計	△265,352	△392,395
少数株主持分	22,491	21,122
純資産合計	7,663,697	7,538,388
負債純資産合計	12,412,845	11,779,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,892,979	4,336,282
売上原価	3,290,485	3,690,059
売上総利益	602,494	646,223
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,773	3,657
役員報酬及び給料手当	203,201	217,730
賞与引当金繰入額	30,982	26,210
役員退職慰労引当金繰入額	6,380	4,475
退職給付費用	6,695	6,264
法定福利費	27,673	29,626
採用費	5,249	13,349
交際費	3,793	4,309
地代家賃	22,845	27,666
消耗品費	9,735	10,142
事業税	9,859	9,349
その他	107,504	123,495
販売費及び一般管理費合計	437,695	476,277
営業利益	164,799	169,945
営業外収益		
受取利息	8,592	4,445
受取配当金	23,741	23,788
有価証券売却益	622	367
持分法による投資利益	—	2,683
その他	8,427	3,860
営業外収益合計	41,382	35,145
営業外費用		
支払利息	2,537	1,663
持分法による投資損失	3,700	—
その他	697	935
営業外費用合計	6,936	2,599
経常利益	199,245	202,491

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,911
保険解約返戻金	—	4,752
特別利益合計	—	9,664
特別損失		
固定資産除却損	641	1,599
投資有価証券評価損	18,595	—
事務所移転費用	1,935	1,931
その他	3,078	2,483
特別損失合計	24,250	6,015
税金等調整前四半期純利益	174,995	206,141
法人税、住民税及び事業税	7,707	4,016
法人税等調整額	74,305	70,854
法人税等合計	82,013	74,870
少数株主損益調整前四半期純利益	92,982	131,270
少数株主損失(△)	△660	△1,369
四半期純利益	93,642	132,640

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	92,982	131,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,849	△129,371
為替換算調整勘定	—	2,328
その他の包括利益合計	△34,849	△127,042
四半期包括利益	58,132	4,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,793	5,597
少数株主に係る四半期包括利益	△660	△1,369

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。